

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場会社名 株式会社タケエィ 上場取引所 東  
 コード番号 2151 URL http://www.takeei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口仁司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 柳澤 茂 (TEL) 03 (6361) 6871  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,664	△6.8	654	△22.5	579	△28.6	257	△57.4
28年3月期第2四半期	13,591	14.3	845	7.6	810	13.9	603	△77.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 330百万円(△50.4%) 28年3月期第2四半期 667百万円(△76.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	10.77	—
28年3月期第2四半期	25.52	25.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	53,873	26,207	47.5
28年3月期	50,970	26,276	50.4

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 25,599百万円 28年3月期 25,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	10.00			
29年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	29,000	1.5	2,300	5.2	2,150	1.1	1,200	△7.0
								50.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	24,552,000株	28年3月期	24,552,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	807,866株	28年3月期	593,466株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	23,903,848株	28年3月期2Q	23,664,660株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）におけるわが国経済は、企業収益が底堅さを維持し雇用所得環境に改善傾向が見られる一方で、台風による天候不順などが影響した消費の伸び悩み、英国のEU離脱等による経済の先行き不安等により、依然として景気に力強さを欠く状況にあります。

このような状況において当社グループの連結業績につきましては、平成27年9月に子会社化したイコールゼロ㈱及び平成27年12月から営業稼働した木質バイオマス発電事業を行う㈱津軽バイオマスエナジーによる新規連結効果がありました。

一方で、主力事業である首都圏での建設廃棄物処理・リサイクルについては、ゴールデンウィーク以降の廃棄物取扱量が期待したほど確保できず、さらに前年同期に収益寄与した提案型一括請負業務も低調でした。

また、受注産業である富士車輛㈱等、売上減が利益面に影響した一部子会社がありました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,664百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益は654百万円（同22.5%減）、経常利益は579百万円（同28.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は257百万円（同57.4%減）となりました。

主なグループ会社の状況につきましては以下のとおりです。

#### <廃棄物処理・リサイクル関連事業>

㈱タケエイについては、2020年東京オリンピック関連の建設工事がいまだ本格化しないこともあり、主力取扱品目である建設廃棄物の受入量が期初期待したほど確保できませんでした。

廃石膏ボード再資源化事業については、㈱ギプロは堅調に推移しており、㈱グリーンアローズ関東は、前年同期に比べ改善しました。㈱グリーンアローズ東北は、引き続き事業本格化に向け需要取り込みに注力しております。

㈱信州タケエイについては、建設解体需要に盛り上がりや欠いたこと等による影響、鉄・非鉄スクラップのリサイクルを行う㈱タケエイメタルについては、スクラップ市況の低迷長期化による影響を受けました。

各種製造工場から発生する廃棄物の受け入れを主体とする㈱北陸環境サービスについては、堅調に推移しております。

#### <環境エンジニアリング事業>

富士車輛㈱については、スクラップ市況低迷が同社顧客の設備更新意欲に大きく影響を及ぼす中、需要期である年度末に向けて、新製品の販売強化等の対応を進めており、受注は回復傾向にあります。

#### <再生可能エネルギー事業>

木質バイオマス発電事業については、グループ第1号となる㈱津軽バイオマスエナジーが平成27年12月に営業稼働し、順調に推移しています。さらに、㈱花巻バイオマスエナジーの建設工事も進んでおり、当第4四半期中の開業に向けてほぼ計画通りに推移しております。

また、㈱横須賀バイオマスエナジー（平成30年度開業目標）と㈱田村バイオマスエナジー（平成31年度開業目標）は、開業に向けて準備を進めております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は53,873百万円（前連結会計年度末比2,903百万円の増加）となりました。

流動資産は16,100百万円（前連結会計年度末比1,830百万円の減少）となりました。これは仕掛品が159百万円、原材料及び貯蔵品が163百万円増加しましたが、現金及び預金が1,097百万円、受取手形及び売掛金が1,132百万円減少したこと等によります。

固定資産は37,082百万円（前連結会計年度末比4,665百万円の増加）となりました。これは土地が4,561百万円増加したこと等によります。

負債合計は27,665百万円（前連結会計年度末比2,972百万円の増加）となりました。

流動負債は8,545百万円（前連結会計年度末比585百万円の減少）となりました。これは買掛金が470百万円減少したこと等によります。

固定負債は19,120百万円（前連結会計年度末比3,557百万円の増加）となりました。これは長期借入金が3,662百万円増加したこと等によります。

純資産は26,207百万円（前連結会計年度末比69百万円の減少）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半

期純利益の計上257百万円（増加要因）、自己株式の増加230百万円（減少要因）、配当の支払191百万円（減少要因）によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、当第2四半期までの動向と、足元の状況を踏まえ、平成28年10月13日に通期連結業績予想を見直しました（平成28年10月13日公表「業績予想の修正に関するお知らせ」参照）。

当社グループ主力工場である㈱タケエイの東京及び川崎リサイクルセンターの稼働率は、上昇傾向にあります。また、首都圏における解体・新築の建設工事について、ようやく動意がみられるなど、建設廃棄物処理・リサイクル事業に好転の兆しが見えます。しかしながら、子会社や木質バイオマス発電事業などの先行費用が引き続き発生する見通しです。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,240	9,143
受取手形及び売掛金	5,452	4,319
商品及び製品	5	20
仕掛品	574	734
原材料及び貯蔵品	657	820
繰延税金資産	344	439
未収入金	363	169
その他	296	456
貸倒引当金	△5	△3
流動資産合計	17,930	16,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,913	7,758
機械装置及び運搬具（純額）	5,579	5,161
最終処分場（純額）	530	975
土地	12,180	16,742
建設仮勘定	2,267	2,677
その他（純額）	786	690
有形固定資産合計	29,258	34,006
無形固定資産		
のれん	691	602
その他	408	389
無形固定資産合計	1,100	992
投資その他の資産		
投資有価証券	474	522
繰延税金資産	185	206
その他	1,481	1,436
貸倒引当金	△83	△82
投資その他の資産合計	2,058	2,083
固定資産合計	32,417	37,082
繰延資産	622	689
資産合計	50,970	53,873

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,369	899
短期借入金	1,102	742
1年内返済予定の長期借入金	4,059	4,098
1年内償還予定の社債	144	80
未払法人税等	466	409
その他	1,989	2,315
流動負債合計	9,130	8,545
固定負債		
長期借入金	13,340	17,002
繰延税金負債	625	694
退職給付に係る負債	410	399
資産除去債務	420	424
その他	766	599
固定負債合計	15,562	19,120
負債合計	24,693	27,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,640	6,640
資本剰余金	7,191	7,251
利益剰余金	12,105	12,171
自己株式	△309	△539
株主資本合計	25,627	25,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111	144
退職給付に係る調整累計額	△72	△68
その他の包括利益累計額合計	39	76
非支配株主持分	609	608
純資産合計	26,276	26,207
負債純資産合計	50,970	53,873



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	13,591	12,664
売上原価	10,502	9,610
売上総利益	3,089	3,054
販売費及び一般管理費	2,244	2,400
営業利益	845	654
営業外収益		
受取利息	1	0
受取賃貸料	5	9
助成金収入	20	6
その他	36	23
営業外収益合計	64	39
営業外費用		
支払利息	77	68
持分法による投資損失	10	8
その他	11	37
営業外費用合計	98	114
経常利益	810	579
特別利益		
固定資産売却益	15	17
投資有価証券売却益	0	0
国庫補助金	—	358
負ののれん発生益	153	—
保険解約返戻金	5	5
特別利益合計	175	381
特別損失		
固定資産売却損	0	0
出資金評価損	2	—
固定資産圧縮損	—	358
その他	1	—
特別損失合計	3	359
税金等調整前四半期純利益	982	601
法人税、住民税及び事業税	294	369
法人税等調整額	50	△62
法人税等合計	344	307
四半期純利益	637	293
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	603	257

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	637	293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	32
退職給付に係る調整額	—	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	29	36
四半期包括利益	667	330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	633	294
非支配株主に係る四半期包括利益	33	36

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	982	601
減価償却費	861	1,066
のれん償却額	88	88
負ののれん発生益	△153	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	△2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	△5
受取利息及び受取配当金	△5	△4
支払利息	77	68
固定資産売却損益 (△は益)	△15	△16
国庫補助金	—	△358
固定資産圧縮損	—	358
売上債権の増減額 (△は増加)	1,043	1,135
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△53	△337
仕入債務の増減額 (△は減少)	△396	△470
繰延資産の増減額 (△は増加)	△28	△67
未払金の増減額 (△は減少)	△11	24
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△234	△19
その他	48	449
小計	2,197	2,511
利息及び配当金の受取額	5	3
利息の支払額	△79	△72
法人税等の支払額	△308	△423
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,814	2,019
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期貸付けによる支出	—	△16
短期貸付金の回収による収入	—	1
定期預金の預入による支出	△6	△5
定期預金の払戻による収入	3	10
投資有価証券の取得による支出	△3	△1
投資有価証券の売却による収入	56	0
国庫補助金による収入	—	358
有形固定資産の取得による支出	△3,248	△6,165
有形固定資産の売却による収入	31	23
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△127	—
その他	△196	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,490	△5,805

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	149	△360
長期借入れによる収入	3,923	5,940
長期借入金の返済による支出	△1,861	△2,238
長期未払金の返済による支出	△57	△47
リース債務の返済による支出	△86	△83
社債の償還による支出	△64	△64
株式の発行による収入	33	—
非支配株主からの払込みによる収入	64	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の 取得による支出	—	△14
自己株式の取得による支出	△0	△170
配当金の支払額	△118	△190
非支配株主への配当金の支払額	△32	△24
その他	△52	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,896	2,693
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	220	△1,092
現金及び現金同等物の期首残高	10,107	9,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,327	8,677

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。